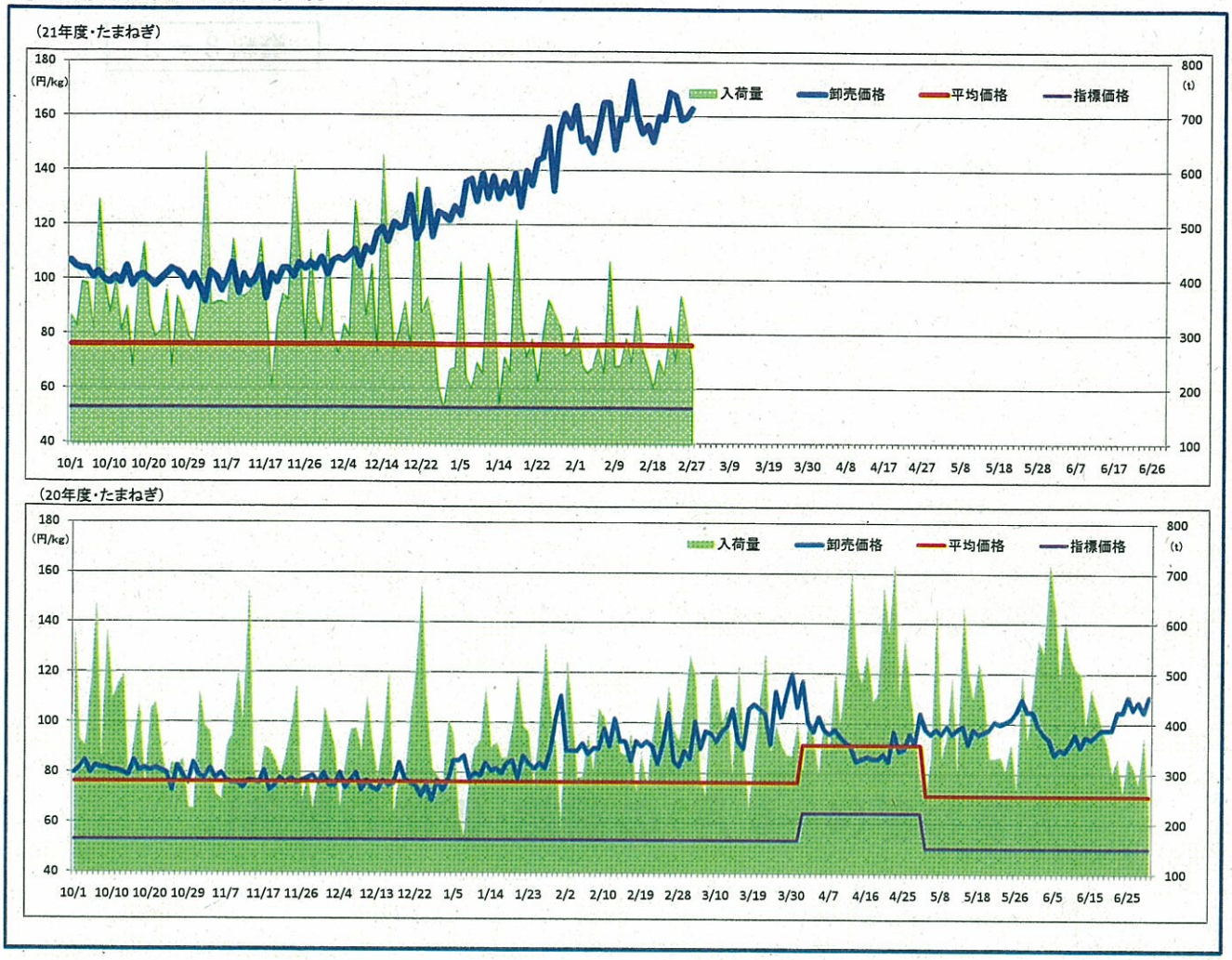
資料３－２

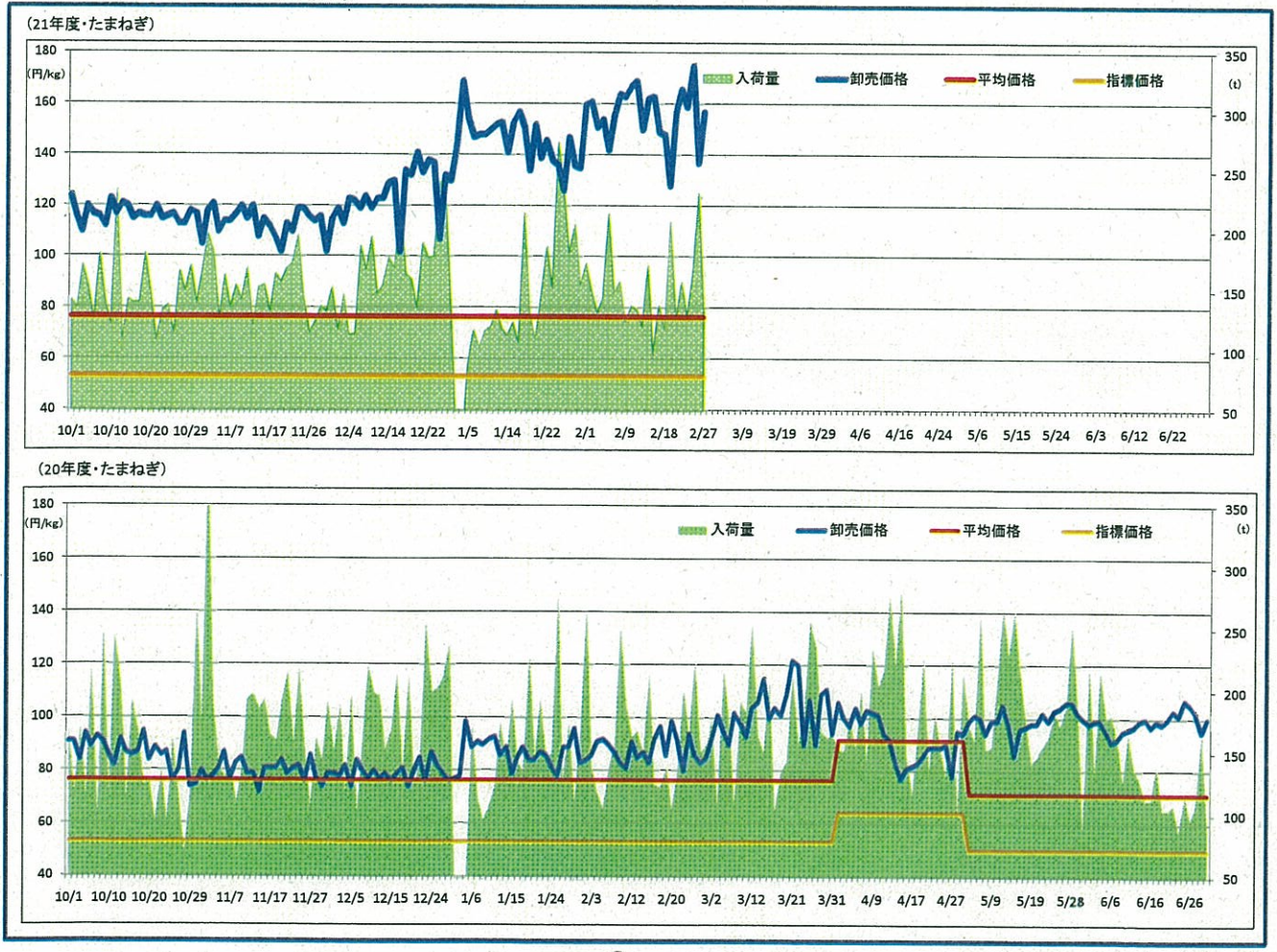
たまねぎ（4～6 月）の需給・価格の見通し

1. これまでの入荷量と価格の推移

①東京都中央卸売市場



②大阪市中央卸売市場



2　生産出荷をめぐる状況

（1）　生産（生育）・出荷状況

資料３－７のとおり

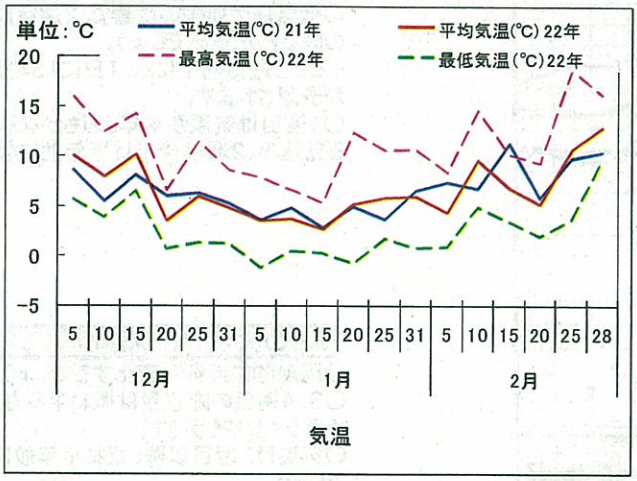
（2）　天候

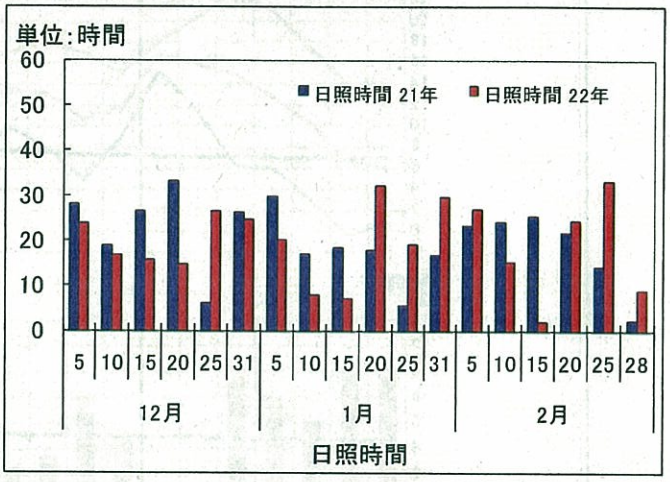
これまでの気象の推移（佐賀県　白石）

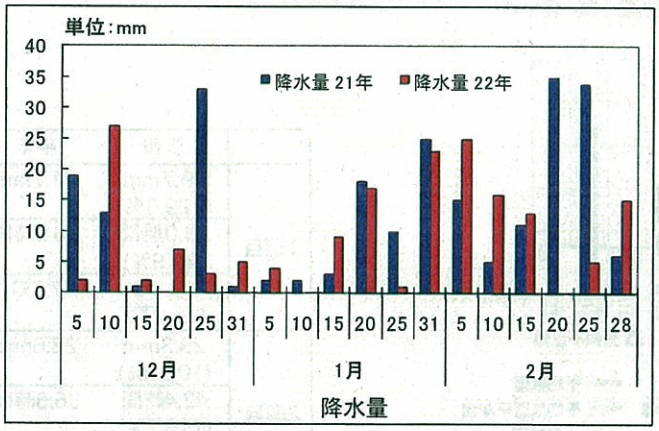
気温は、12 月以降ほぼ前年並で推移している。

日照時間は、前年に比べて 12 月～1 月計で 98%、2 月は 99%、12 月～2 月計で 99%となった。

降水量は、前年に比べて 12 月下旬以降は下回って推移しており、12 月～2 月計では 75%となった。







資料：農畜産業振興機構「ベジ探」

原資料：気象庁「AMeDAS」

②この先の気象状況

・佐賀県（白石）

・兵庫県（洲本）

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:2月27日(土)～3月26日(金)
地点:佐賀　　作成日:2010年2月26日

本年(3月～5月)の気象傾向

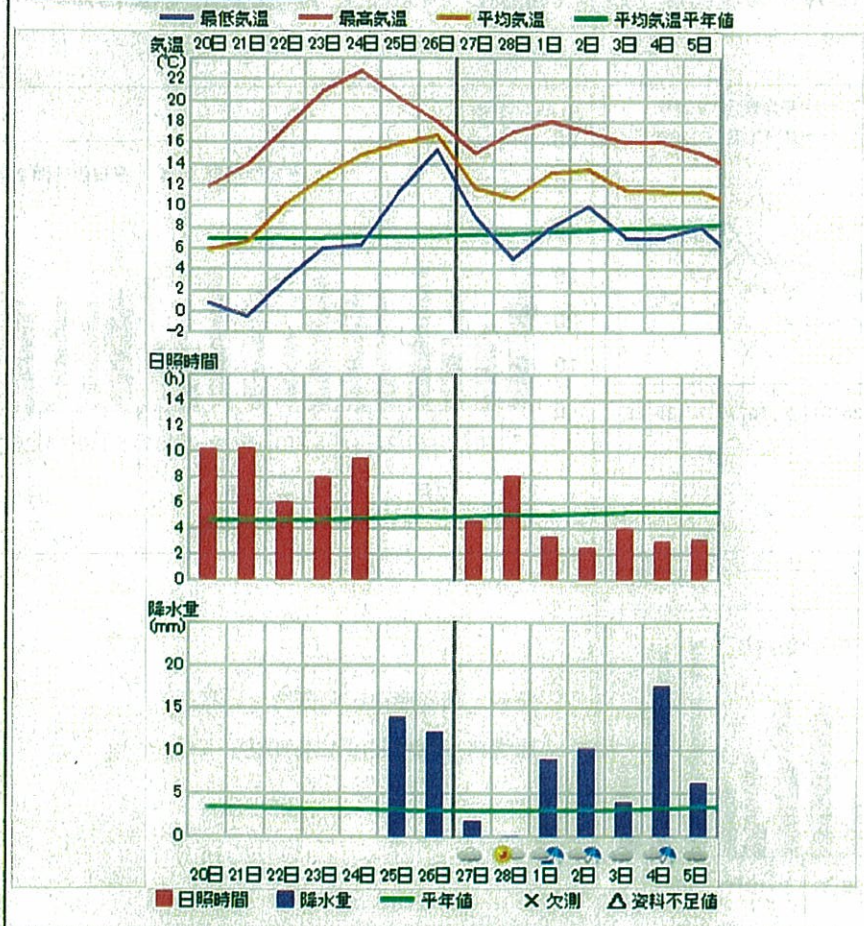
3月は周期変化する天候で、低気圧が本州南岸を頻繁に通過する見込みです。このため、東日本の太平洋側や西日本では、平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。4月も引き続き周期変化しますが、北日本や北陸では平年に比べて晴れる日が多くなりそうです。一方、東日本の太平洋側から西日本にかけては低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなるでしょう。また、北日本では寒気の影響を受けて、気温の低くなる時期がある見込みです。5月に入ると晴れる日が多くなりますが、北日本では引き続き、寒気の影響を受ける日があるでしょう。

直近1ヶ月の経過

○15日から24日にかけて、1ミリ以上の雨が降っていなかったが、25日は14ミリのまとまった雨を観測。これにより一か月の降水量は平年比で126%となった。
○22日以降、特に気温が高めになっている、23日から25日にかけて最高気温が20℃を上回っている。一か月の平均気温は、平年の+2.0℃と高い。
○直近10日間の日照時間は平年比125%と多いが、一か月では94%となっている。

直近2週の詳細予報

※2週目の日別予報は、週の天気傾向から算出した予測値の1つであり、1週目の日別予報に比べて、前後のずれやブレが大きくなっています。週の傾向として幅を持ってとらえてご利用ください。



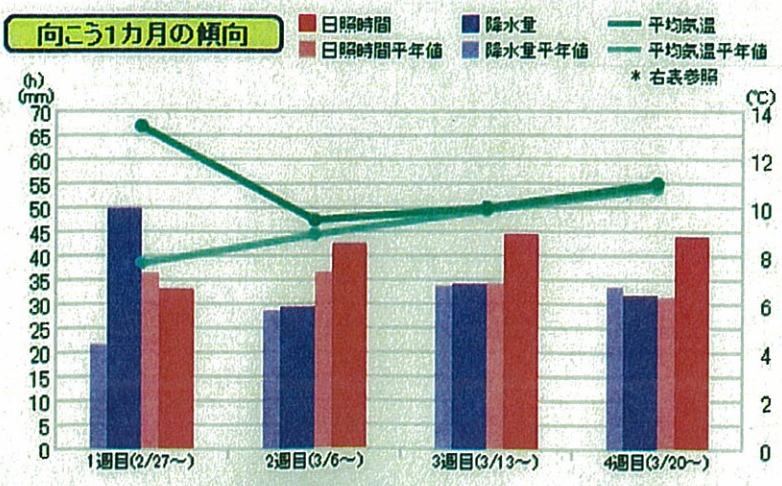
この先2週間の見通し

○低気圧や前線の影響で、2週目前半までは雨の降る日が多いでしょう。
4日と2週目前半には、1日に15ミリを超える雨が予想されます。
○1週目は気温が平年よりもかなり高めに推移する見込み。2週目後半は平年並になりそうです。

この先1ヶ月の見通し

○周期的に天気が変化するでしょう。
○3、4週目の降水量は概ね平年並、日照時間はやや多くなりそうです。
○気温は2週目以降、概ね平年並に推移するでしょう。

向こう1カ月の傾向



	予報	平年
1週目	49.7mm (229.0%)	21.7mm
	33.0時間 (90.9%)	36.3時間
	13.4℃ (+5.7℃)	7.7℃
2週目	29.3mm (102.4%)	28.6mm
	42.4時間 (116.2%)	36.5時間
	9.5℃ (+0.6℃)	8.9℃
3週目	34.0mm (100.9%)	33.7mm
	44.3時間 (129.9%)	34.1時間
	10.0℃ (+0.1℃)	9.9℃
4週目	31.8mm (94.6%)	33.6mm
	43.9時間 (140.3%)	31.3時間
	11.0℃ (+0.2℃)	10.8℃

Copyright(c)2009 Weather Map Co., Ltd. All rights reserved.
株式会社ウェザーマップ

【この先1ヶ月の気象状況】

期間：2月27日(土)～3月26日(金)
地点：洲本　　作成日：2010年2月26日

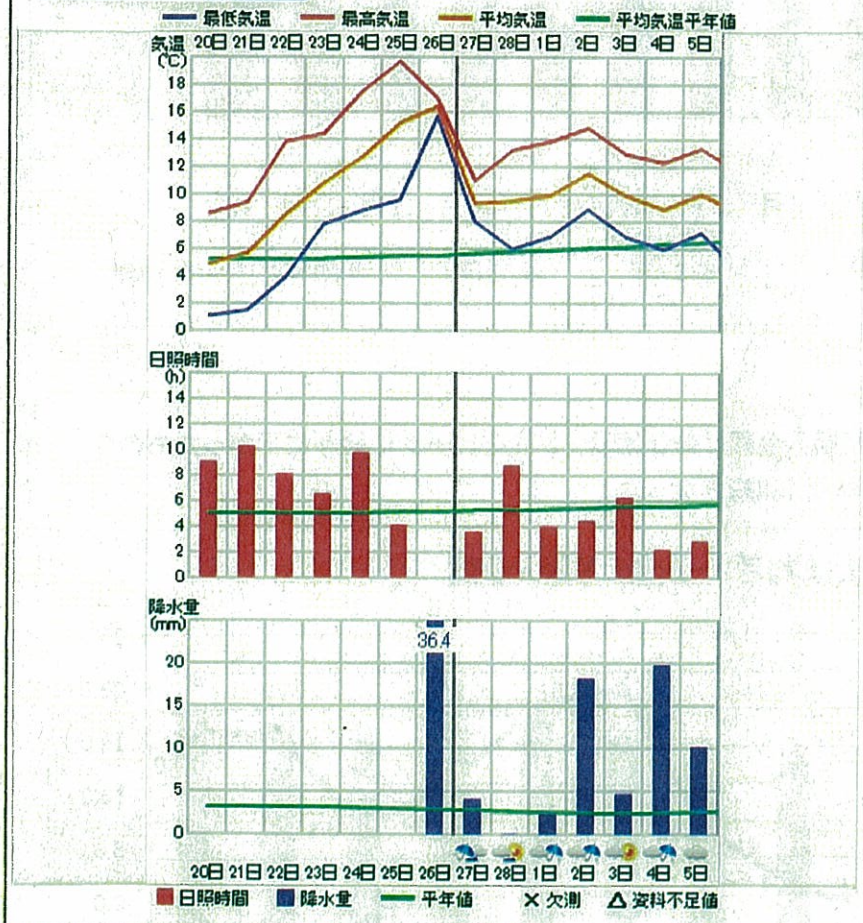
本年（3月～5月）の気象傾向

3月は周期変化する天候で、低気圧が本州南岸を頻繁に通過する見込みです。このため、東日本の太平洋側や西日本では、平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。4月も引き続き周期変化しますが、北日本や北陸では平年に比べて晴れる日が多くなりそうです。一方、東日本の太平洋側から西日本にかけては低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなるでしょう。また、北日本では寒気の影響を受けて、気温の低くなる時期がある見込みです。5月に入ると晴れる日が多くなりますが、北日本では引き続き、寒気の影響を受ける日があるでしょう。

直近1ヶ月の経過

○16日以降、まとまった雨が降っていない。ただし、2月は1、11、15日に10ミリ以上の雨が降ったため、一か月の降水量は概ね平年並となっている。
○気温は特に22日以降高めに推移している。一か月の平均気温は平年の+1.5℃となっている。
○直近10日間は特に日照時間が増え、一か月の日照時間も平年並に回復した。

直近2週の詳細予報



※2週目の日別予報は、週の天気傾向から算出した予測値の1つであり、1週目の日別予報に比べて、前後のずれやブレが大きくなっています。週の傾向として幅を持ってとらえてご利用ください。

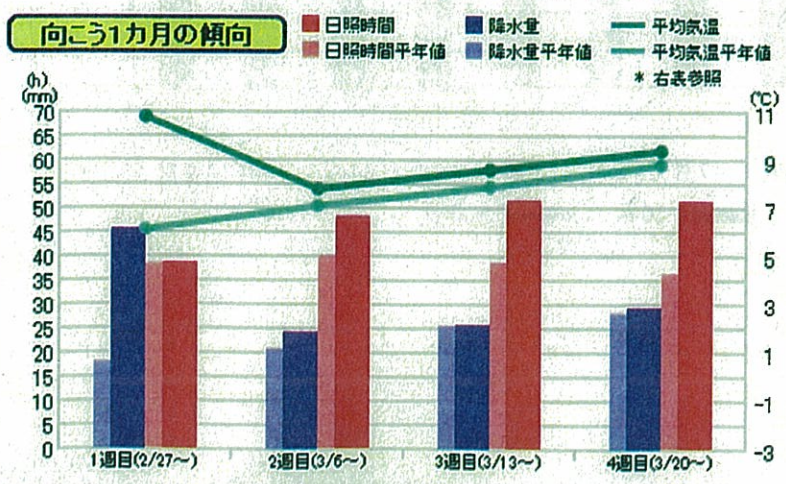
この先2週間の見通し

○2週目前半にかけては、低気圧や前線の影響で、雨の降る日が多いでしょう。
2日と4日は、1日の雨量が20ミリ前後と多くなりそうです。
○2週目後半は晴れる日があって、日照時間が増えそうです。
○気温は、2週目前半まで高めに推移する見込みです。2週目後半は平年並になりそうです。

この先1ヶ月の見通し

○3、4週目も周期的に天気が変わるでしょう。
○降水量は概ね平年並、日照時間は多くなりそうです。
○気温は平年並かやや高めに推移する見込みです。

向こう1カ月の傾向



	予報	平年
1週目	45.6mm (250.5%)	18.2mm
	38.6時間 (100.5%)	38.4時間
	10.8℃ (+4.7℃)	6.1℃
2週目	24.2mm (115.8%)	20.9mm
	48.3時間 (120.4%)	40.1時間
	7.8℃ (+0.7℃)	7.1℃
3週目	25.8mm (100.8%)	25.6mm
	51.6時間 (133.3%)	38.7時間
	8.6℃ (+0.7℃)	7.9℃
4週目	29.3mm (103.5%)	28.3mm
	51.3時間 (141.3%)	36.3時間
	9.4℃ (+0.6℃)	8.8℃

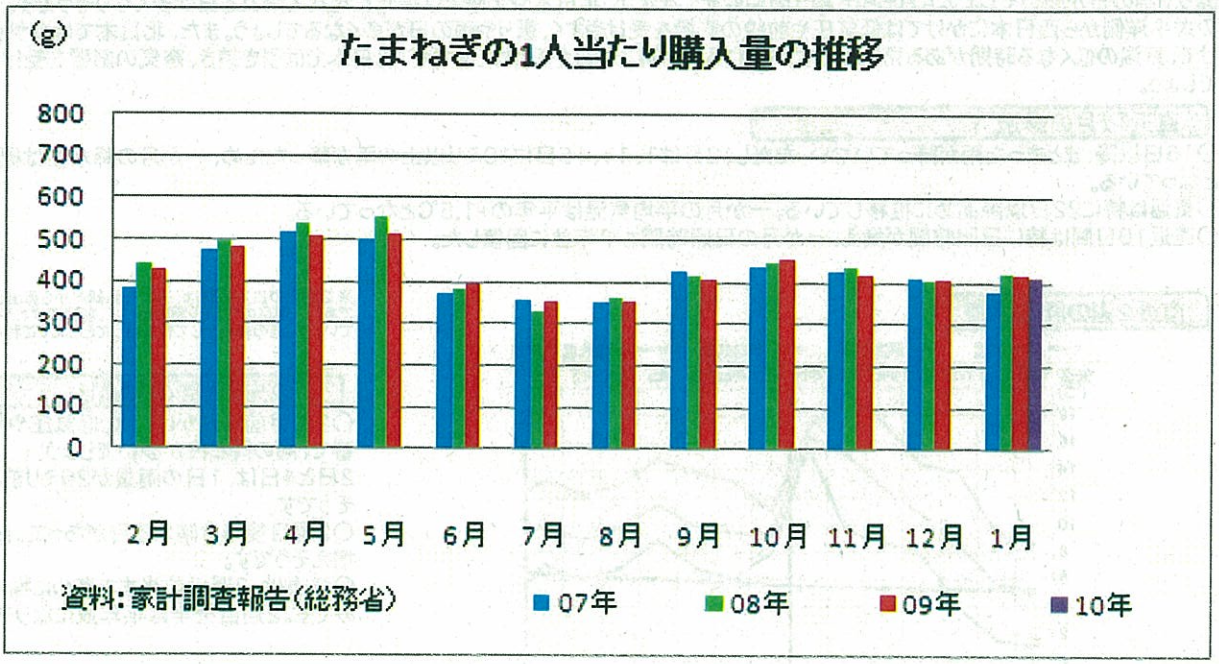
Copyright(c)2009 Weather Map Co., Ltd. All rights reserved.
株式会社ウェザーマップ

3　需要動向（個別品目）

（1）家計消費

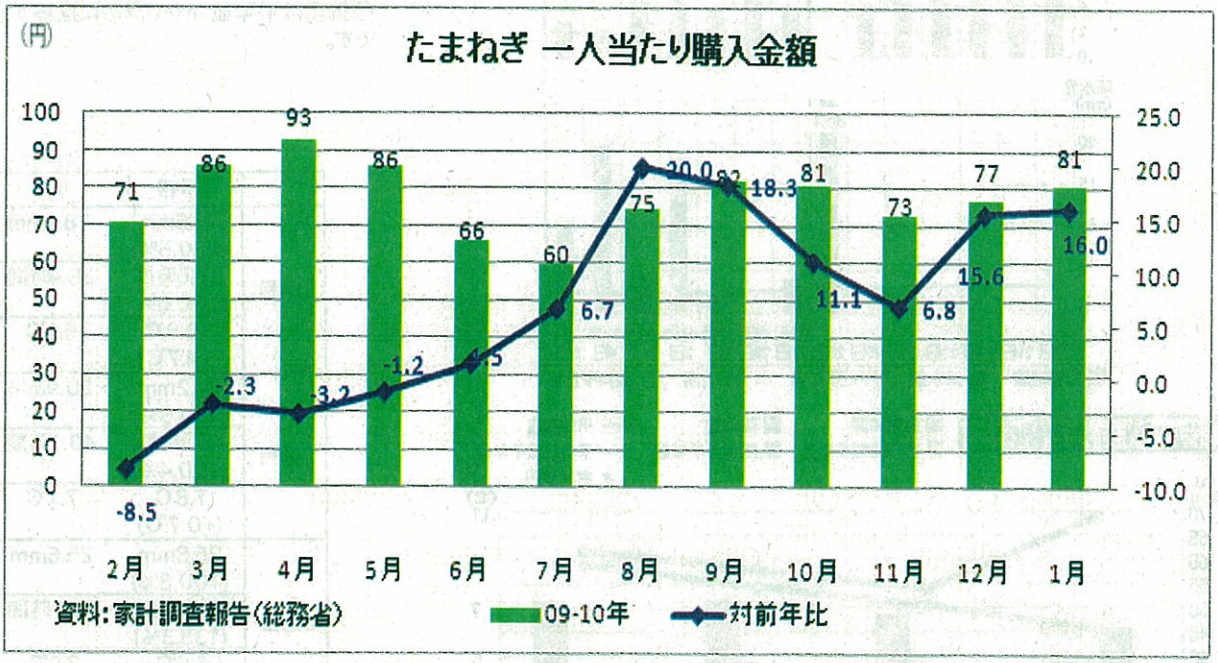
①1人当たり購入数量

本年は8月以降、小売価格が上昇したが、購入数量は前年並みで推移した。



②1人当たり購入金額

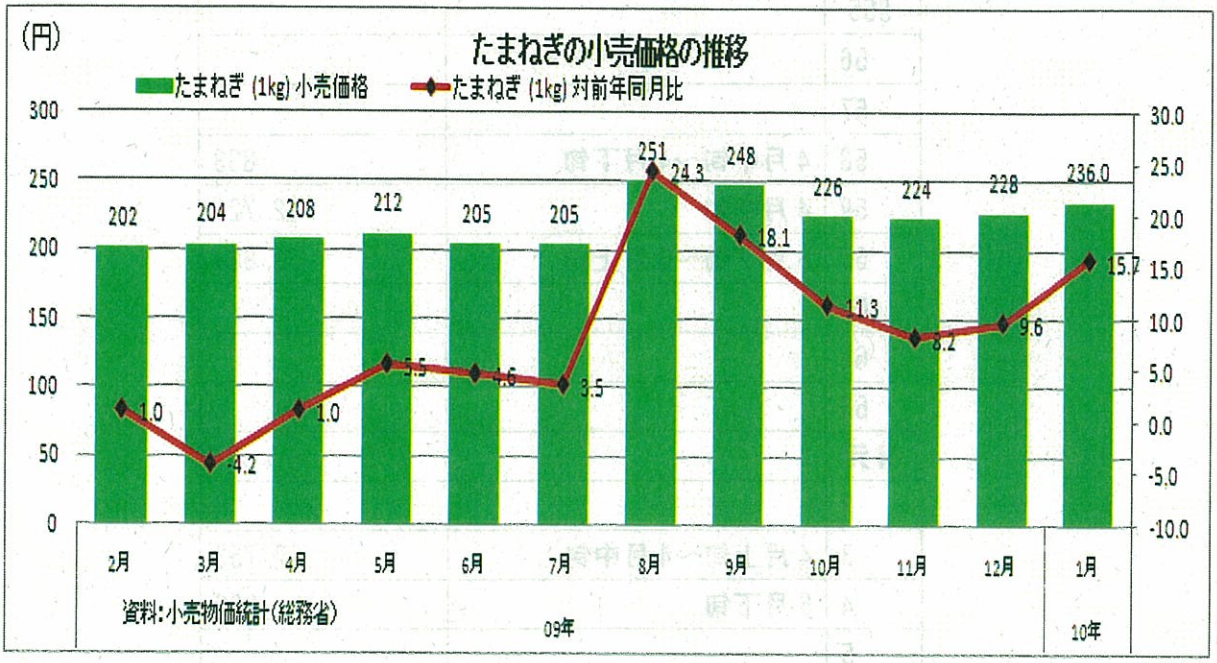
小売価格の上昇から6月以降購入金額は伸び続け、8月をピークに徐々に下がったものの12月以降上昇し1月には対前年比16%超となった。



（２）小売価格（個別品目）

① 小売価格（東京都区部）

主力産地である北海道の天候不順により入荷が減少した影響で特に８月以降、小売価格は急騰したが輸入品が入ってきたことから年末にかけてやや価格が下がったものの、１月には対前年比15.7%超と、依然、高値で推移した。



② 小売価格（全国）

卸売価格と小売価格の連動性などについて検証するため、平成２１年７月から当機構による全国的な小売価格の定点調査が開始された。（参考資料３）

○調査結果の公表先

当機構のホームページの野菜情報サイト「ベジ探」

「野菜の小売実態調査」

（ＵＲＬ：　http://vegetan.vegenet.jp/　）

（参考）

○たまねぎ（4月～6月）の過去における市場隔離等の実施状況

年度	実施時期	実施数量（t）
S55		
56		
57		
58	4月中旬～4月下旬	833
59	4月中旬	2,721
60	5月下旬～6月上旬	1,864
61		
62		
63		
H元		
2		
3	4月上旬～4月中旬	9,753
4	6月下旬	299
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14	4月上旬～6月下旬	10,634
15		
16		
17		
18		
19		
20		

4　今後の見通し